

古町 漫画映画 オデオン

Forumachi
Animated film
Odeon

古町漫画映画オデオンとは..

「オデオン」とは、ギリシャ語で『劇場』という意味の言葉で、現在では世界中で劇場や映画館の名称として使われています。「古町漫画映画オデオン」では、古町通に今も残る映画館の遺産(シアターNEXT1)(旧新潟松竹)を会場に、アニメやマンガにまつわる様々なイベントを開催することで、アニメ・マンガの聖地としての「新潟・古町」を改めてブランディングし、新潟が誇る文化や歴史等の価値を定着させることを目的にしています。

©東映



日本アニメの源流は東映動画(現東映アニメーション)にある、とされます。

1951年に東映を創立し、初代社長を務めたのは、新潟市西蒲区出身の大川博でした。1956年、大川は「東洋のディズニー」を目指して東映動画を設立しました。設立時には抒情画家の露谷虹児(新発田市出身)も参加していたと言われています。若き日の手塚治虫や宮崎駿、高畑勲などが制作に参画しており、東映動画の遺伝子は後の日本のアニメーションの歴史に大きな影響力を持つことになります。昨年のNHK連続テレビ小説『なつぞら』では、日本アニメーションの黎明期にアニメーターを目指す若者が描かれていましたが、人物や作品など、東映動画へのオマージュが随所に見られました。



「白蛇伝」

1958年10月22日公開の日本初本格的カラー長編アニメーション映画。

公開当時、日本でもこれだけの作品が作れるのかと内外を驚かせ、東映動画の存在を一気に世間に知らしめた記念すべき作品です。中国の民話を題材とし、白へびの化身である白娘(パイニャン)と、その恋人・許仙(シュウセン)の愛の物語を美しい音楽と豊かな色彩で描いています。東映は、動画会社の吸収、短編動画の制作、動画スタジオの建設、スタッフ養成など、数年がかりでアニメーション制作の体勢を整えつつ、その集大成として日本アニメーション映画史上に残る名作として本作を完成させました。半世紀以上経った今でもその作品的価値は高く評価されており、2017年には「日本のアニメ100周年」を記念し、本作の公開日にちなんで10月22日が「アニメの日」として正式登録されています。



「太陽の王子ホルスの大冒険」

1968年7月21日公開。『東映まんがパレード』(のちの『東映まんがまつり』)の一本として上映されました。宮崎駿と大塚康雄のコンビが制作を、演出は高畑勲が担当し、完成までに3年の歳月を要したという劇場用アニメーションです。主人公の勇敢な少年・ホルスが、人間や動物を苦しめる悪魔・グルンワルドに立ち向かう姿を描いた本作は、宮崎駿と高畑勲が出会い、日本のアニメ映画に初めて作家性が持ち込まれた記念すべき作品とされています。

細部までごまかしのない当時の東映動画の劇場作品群の中でも、とりわけ本作は異彩を放っており、膨大な費用と労力、時間が投入されています。その制作規模は、歴代の日本のアニメーション作品のなかでもトップクラスといえますが、あまりにも高いクオリティとは裏腹に、興行的には失敗だったと言われています。

参加申込方法

- ① 専用フォームで
右のQRコードより専用フォームへアクセスの上、申込みください。
- ② 電話で 025-223-6272
- ③ メールで tmo@niigata-cci.or.jp
メールで申込む場合は下記の参加申込書にある必要事項を必ず記載して送信ください。
- ④ FAXで 025-229-1788
右記の参加申込書に必要事項を記載の上、送信してください。



参加
申込
書

名前

参加希望日

参加人数

☐2月24日
☐3月15日

(名)

電話番号 または メールアドレス

お住まいの地域

年齢

市

区

歳

ご記入いただいた個人情報は、本イベントの運営管理の目的にのみ利用いたします。